

マルチコアファイバのクロストーク評価に ～400Gイーサネットアナライザとサンプリングオシロスコープ～

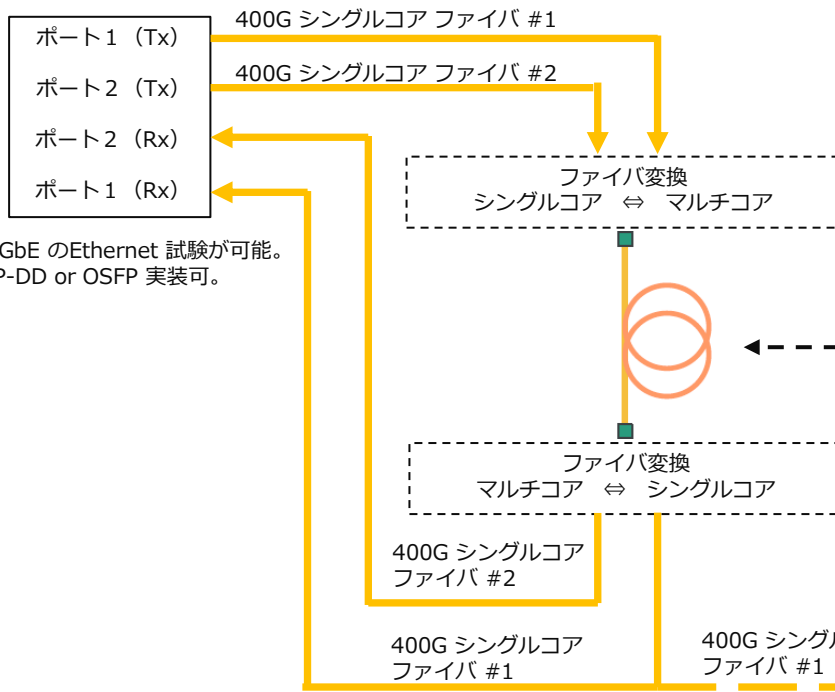
ネットワーク マスタ プロ MT1040A
BERTWave MP2110A
光スペクトラムアナライザ MS9740B

マルチコアファイバの品質評価には、Ethernet測定器を使ったEthernet試験やオシロスコープを使った光波形の確認が必要です。特に光信号を伝送したときにファイバ内でクロストークを起こさずに伝送できる事が重要です。

MT1040Aは1台で2ポートの400G Ethernet試験ができるため(100G Ethernetは4ポートの試験が可能)、複数の信号をマルチコアファイバに入力した状態でファイバ伝送後のEthernet試験(クロストーク試験)が可能です。そしてMP2110A サンプリングオシロスコープを使うと53Gbaud PAM4の光波形を確認できます。さらに、MS9740B 光スペクトラムアナライザを使って信号レベルを測定することで、他のコアに信号が漏れていないかを確認することもできます。

ファイバ通過後のBER測定／光出力波形

MT1040A
400G イーサネットアナライザ



- ・ 400 GbE のEthernet 試験が可能。
- ・ QSFP-DD or OSFP 実装可。

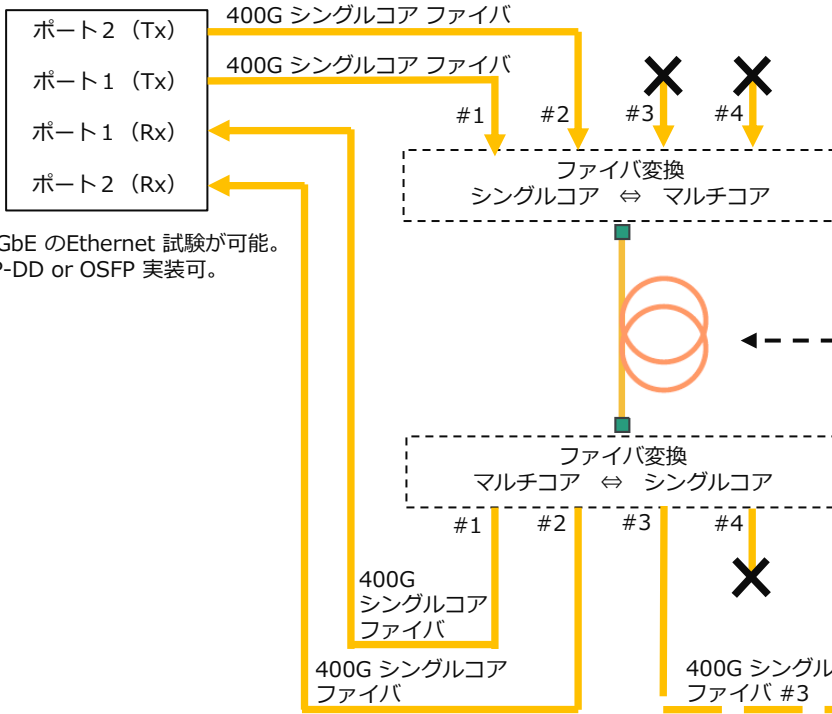
測定対象物
マルチコアファイバ



- ・ 53 Gbaud PAM4 光波形測定
- ・ クロックリカバリ機能を内蔵

ファイバ通過後のBER測定／他のコアに信号が漏れていないかの確認

MT1040A
400G イーサネットアナライザ



- ・ 400 GbE のEthernet 試験が可能。
- ・ QSFP-DD or OSFP 実装可。

MS9740B
光スペクトラムアナライザ



信号を入力していないコア
を測定することで、隣の
コアから漏れている信号レ
ベルを確認することが可能

各製品の詳細仕様については以下をご覧ください

- MT1040A : <https://www.anritsu.com/ja-jp/test-measurement/products/mt1040a>
- MP2110A : <https://www.anritsu.com/ja-jp/test-measurement/products/mp2110a>
- MS9740B : <https://www.anritsu.com/ja-jp/test-measurement/products/ms9740b>

本資料は、記載内容をおことわりなしに一部変更する場合があります。
また、各測定画面例の数値結果等は保証される値ではありません。規格値はカタログ/データシートをご覧ください。

アンリツ株式会社 <https://www.anritsu.com>

通信計測営業本部 営業推進部

TEL: 0120-133-099 / FAX: 046-296-1248

E-mail: SJPost@zy.anritsu.co.jp

弊社提供の資料類は、第三者への移転、輸出及び国外持出しの際には、「外国為替法及び外国貿易法」により日本政府の輸出許可や役務取引許可を必要とする場合があります。また、米国の「輸出管理規則」により、米国政府の再輸出許可を必要とする場合があります。法令に定められた要件に従って取り扱いいただきますようお願いいたします。